

数学（1年）

●教科の目標

- (1) 数量や図形などについての基礎的な概念や原理・法則などを理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付ける。
- (2) 数学を活用して事象を論理的に考察する力、数量や図形などの性質を見だし統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を身に付ける。
- (3) 数学的活動の楽しさや数学のよさを実感して粘り強く考え、数学を生活や学習に生かそうとする態度、問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとする事ができる。

●指導計画

1 学期	4月	1章 正の数・負の数 1節 正の数・負の数 2節 正の数・負の数の計算 3節 正の数・負の数の利用
	5月	
	6月	
	7月	2章 文字の式 1節 文字を使った式 2節 文字式の計算
	8月	
2 学期	9月	3章 方程式 1節 方程式 2節 方程式の利用
	10月	4章 変化と対応 1節 関数 2節 比例 3節 反比例 4節 比例、反比例の利用
	11月	
	12月	5章 平面図形 1節 直線と図形 2節 移動と作図 3節 円とおうぎ形
3 学期	1月	6章 空間図形 1節 立体と空間図形 2節 立体の体積と表面積
	2月	
	3月	7章 データの活用 1節 ヒストグラムと相対度数 2節 データにもとづく確率

●評価方法

【知識・技能】

定期テスト、小テスト、授業での取り組み

【思考・判断・表現】

定期テスト、小テスト、提出物の記述、単元の振り返りの記述 授業での取り組み

【主体的に学習に取り組む態度】

授業のふりかえりシートの記述、授業での発言、粘り強く課題を解決しようとする姿勢